

# 停電情報お知らせシステムの開発 Development of a Blackout Information System

(システム運用部 制御システムG)

雷害等による送電線停止により特別高圧系統のお客さま(以下「お客さま」という)が停電した場合、お客さまへ停電情報を自動配信する停電情報お知らせシステム(以下「本システム」という)を開発し平成19年3月に運用を開始した。

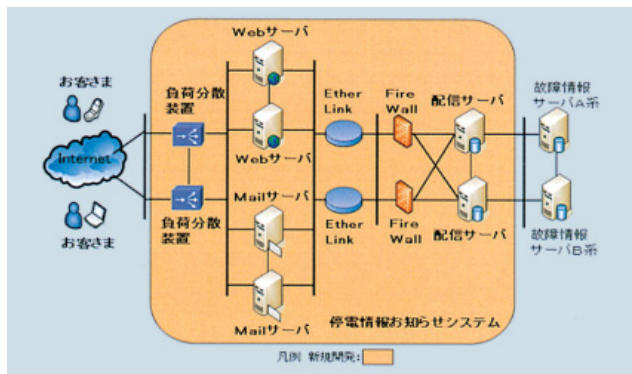
## 1 背景

近年、雷害等による送電線停止によりお客さまが停電した場合、停電状況・発生時刻などについて今まで以上に迅速な情報提供が望まれている。

このご要望に対応するため、給電制御所指令制御員が介在すること無く、停電状況をお客さまに自動提供する本システムを開発した。

## 2 機能概要

お客さまへの停電情報提供は、既存の社内提供用故障情報サーバより必要な情報を取得し、本システムにて編集後、インターネット回線を通じてお客さまにメール配信およびウェブ画面を提供している。



第1図 システム構成

### (1) メール配信

停電および復電発生の都度、お客さまから申請いただいたメールアドレスに停復電時刻および状態(停電または復電)情報を自動配信する。メール自動配信により、停電情報の迅速な連絡、ウェブ画面による情報確認を促すことができる。

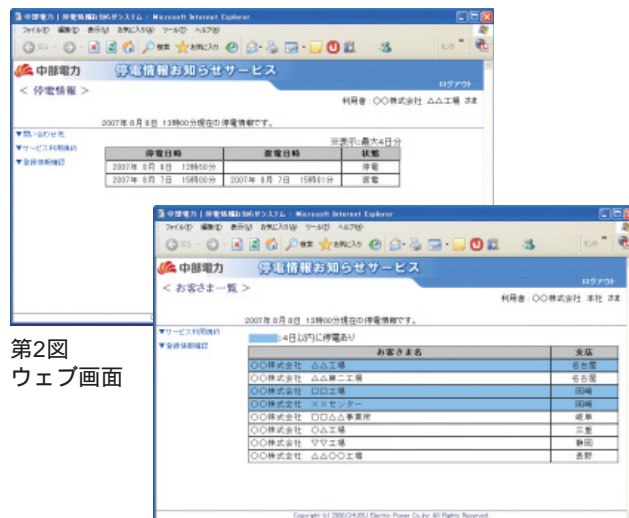
### (2) ウェブ画面

お客さまのパソコンから本システムのサーバにログインすることにより過去4日分の停電情報履歴を閲覧できる。お客さまごとにログインID、パスワードを発行することにより、当該お客さま情報のみしか閲覧できないよう制限をかけている。ただし、複数工場などの停電情報

(Control System Group, Power System Operations Department)

We developed a blackout information system (hereafter referred to as "this system") that automatically delivers blackout information to customers when a blackout occurs on transmission lines such as due to lightning to customers who have high-voltage systems (hereafter referred to as "customers"). This system has been in operation since March of 2007.

を一括管理で希望されるお客さまには、情報履歴を纏めて閲覧できる画面も提供している。

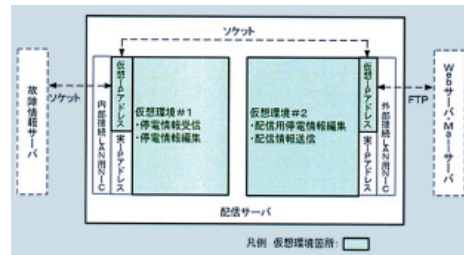


第2図 ウェブ画面

第3図 ウェブ画面(一括管理用)

## 3 システムの特徴

本システムは、既存情報を活用してインターネット回線に情報を提供するため、既存システムとのセキュリティ確保が必須である。よって、セキュリティ対策には、従来のファイアウォールの設置に加え、配信サーバ内に仮想環境を機能別に複数構築して、動作させることにより、サーバ内部においてもセキュリティを確保している。



第4図 配信サーバ仮想環境構成図

## 4 今後の展開

今後、更なる情報提供として「瞬時電圧低下情報」、「接続送電線停止または上位系統停止による波及停止情報」などを順次提供する予定である。



執筆 / 瀧澤哲生  
Takizawa.Tetsuo@chuden.co.jp